

# ワイドアタック<sup>TM</sup> SC

## 水稻用除草剤

1成分で水田の中～後期雑草を幅広く防除。

- ・1成分で水田雑草を枯らす茎葉処理除草剤。
- ・ノビエ、広葉、多年生の難防除雑草に優れた効果。
- ・初期剤や一発剤で取りこぼした雑草を防除。



移植でも、直播でも。  
1成分でノビエと広葉を防除。

## ■適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アールあたり使用量		総使用回数*	使用方法
			薬量	希釈水量		
移植水稻	一年生雑草 及び多年生広葉雑草	移植後20日(稻5葉期以降)～ノビエ6葉期 但し、収穫30日前まで	100ml	100l	本剤: 2回以内 ペノキスラム: 2回以内	落水散布または ごく浅く湛水して散布
直播水稻	一年生雑草 及びマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、セリ、ヒルムシロ	稻3葉期～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで				雑草茎葉散布または全面散布

\*収穫物への残留回避のため、本剤およびペノキスラムの有効成分を含む農薬の総使用回数を示す。

※1 農業・食品産業技術総合研究機構「飼料用米の生産・給与技術マニュアル」で、農薬残留の低減措置が必要ない農薬として記載されています。

※2 日本草地畜産種子協会「稻発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」で、使用できる農薬として記載されています。

## ■使用時期の目安(移植水稻)



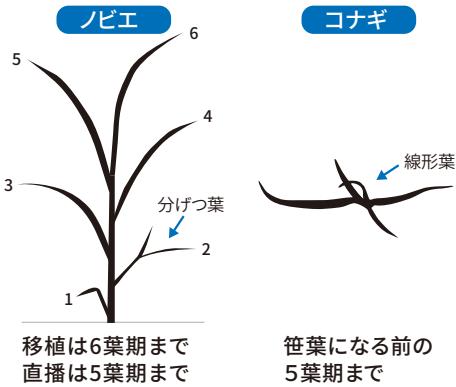
●多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布してください。

●軟弱稻には使用しないでください。

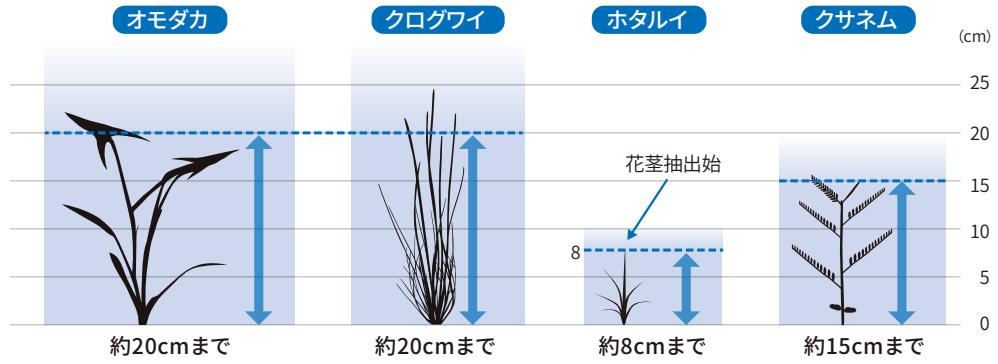
●前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失しないように適期に散布してください。

## ■主な雑草の防除目安

葉齢を防除目安とするとよい雑草



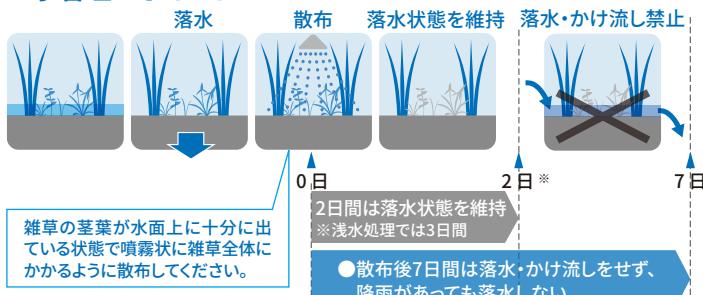
草丈を防除目安とするとよい雑草



●クログワイ、オモダカ、シズイ、コウキヤガラ防除は、それぞれの雑草に有効な前処理剤との組み合わせで使用してください。

●クログワイ、オモダカに有効な前処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。

## ■水管理のポイント



※落水できない場合はごく浅水状態にして、水の出入りをとめ、まきむらのないよう均一に散布してください。

本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2020年7月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2020年7月現在の知見に基づき、作成されています。